

人間社会学部／地域社会コース	職名	准教授	氏名	美谷 薫
----------------	----	-----	----	------

1. 教員紹介・主な研究分野

2005年 筑波大学大学院博士課程生命環境科学研究科地球環境科学専攻(5年一貫制) 修了, 博士(理学)。宇都宮市役所市政研究センター専門研究嘱託員, 埼玉大学教養学部非常勤講師などを経て, 2009年, 宇都宮市役所入庁。自治振興部地区行政課, 上下水道局経営企画課などに勤務。2016年4月より現職。専門分野は人文地理学, 地域行政論。

大学院在籍時には, 1950年代の「昭和の大合併」や高度経済成長期の合併の後の市町村行政における地域経営の特徴を, 長期スパンでの事業費配分などに着目して明らかにすることを研究課題とした。その後, 宇都宮市役所市政研究センター在職時には, 「平成の大合併」の時期にあわせて導入された地域自治制度の実態調査のほか, 大都市制度や道州制といった地方制度の再編とその宇都宮市への影響に係る研究などを担当した。また, 宇都宮市役所在籍時には(担当業務としてであるが) コミュニティ政策の動向や行政サービスの地域差などについての調査に取り組んできた。

現在は, 「平成の大合併」が落ち着いてから15年程度が経過することもあり, 市町村合併に伴う行政体制の再編や, 地域社会・地域経済への合併の影響について, 丁寧な事例調査に基づいて明らかにすることを研究上の主要な課題としている。関連して, 地域単位ごとに配置される行政的・公共的機能がどのようなものとなっているのかについて, 実態を明らかにすることを通じて, 今後の望ましい公共的機能の空間配置を検討していく構想を有し, 調査を進めている。また, 事業を取り巻く環境の変化により, 上水道事業の広域再編が推進されていることから, 実務経験をもとに, そのあり方や課題について検討していきたいと考えている。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

- ・ 美谷 薫 2023. 「平成の大合併」とローカル・ガバナンス. 公益社団法人日本地理学会編『地理学事典』丸善出版, 590-591.
- ・ 美谷 薫 2022. 福岡県田川地域における市町村行政・公共的団体の地域システム. 福岡県立大学人間社会学部紀要 31 (1) : 115-128.
- ・ 美谷 薫 2022. 地理学における地域の諸概念と「行政区域」研究. 自治総研 527 : 30-69.
- ・ 美谷 薫 2021. 水道事業広域再編に係る都道府県の「圏域」設定の特性. 福岡県立大学人間社会学部紀要 30 (1) : 141-153.

②その他最近の業績

<学会発表>

- ・ 美谷 薫 2023. 福岡県における水道事業の広域再編・連携の展開. 2023年日本地理学会春季学術大会(東京都立大学).
- ・ 美谷 薫 2022. 地理学における地方行政研究: 「行政区域論」を中心に. 地方自治総合研究所「地域の法と政治研究会」(地方自治総合研究所).

③過去の主要業績

- ・ 神谷浩夫・梶田 真・佐藤正志・栗島英明・美谷 薫編著 2012. 『地方行財政の地域的文脈』古今書院.
- ・ MITANI, Kaoru 2005. A Geographical Study on Areal Management of Municipalities in Terms of Distribution of Public Investment: A Case Study of Utsunomiya City and Kawachi Town, Tochigi Prefecture, Japan. 筑波大学大学院生命環境科学研究科博士論文.
- ・ 美谷 薫 2003. 千葉県市原市における都市経営の展開と公共投資の配分. 地理学評論 76 : 231-248.

3. 外部研究資金

日本学術振興会科学研究費助成事業（基金分） 基盤研究（C）「人口減少社会における行政地域システムの構築に向けた基礎的研究」研究代表者（課題番号 19K01175, 2019～2022 年度, 全体交付決定額 2,600 千円）

日本学術振興会科学研究費助成事業（科学研究費補助金） 基盤研究（B）「ローカルガバナンスにおける地域とは何か？ 地方自治の課題に応える地理的枠組みの探究」研究分担者（研究代表者：佐藤正志, 課題番号 20H01393, 2020～2023 年度, 2022 年度全体交付決定額 4,160 千円）

4. 受賞

5. 所属学会

日本地理学会（2022 年度～集会専門委員）、人文地理学会、経済地理学会、地理空間学会、日本行政学会、日本公共政策学会

6. 担当授業科目

地理学・2単位・1年・後期

地理学概論・2単位・2年・前期

地方自治論・2単位・2年・後期

地域社会分析法C・2単位・3年・前期

公共社会学研究Ⅰ・1単位・3年・前期

地域計画論・2単位・3年・後期

公共社会学研究Ⅱ・1単位・3年・後期

卒業論文・6単位・4年・通年

日本事情B・オムニバス・留学生・前期

日本事情A・オムニバス・留学生・後期

7. 社会貢献活動

福岡県水道広域化推進プラン検討委員会委員（委員長）

田川市経営評価改革推進委員会委員（副委員長）

嘉麻市行政経営推進審議会委員（会長）

添田町地域公共交通会議委員

福智町地域公共交通会議委員

田川広域水道企業団水道料金等審議会委員（副委員長）

田川広域水道企業団窓口業務委託プロポーザル審査委員会委員
田川広域連携推進プロジェクト推進会議専門委員
「田川の宝！ 彦山川を創る会」会長
経済地理学会『経済地理学年報』外部査読

8. 学外講義・講演

9. 附属研究所の活動等

附属研究所重点領域研究「地域包括ケアシステム構築に向けた GIS を活用した地域診断—精神障害者の在宅療養実現を目指して—」研究分担者